▶ 地域歳末たすけあい募金が始まります!!

　地域歳末たすけあい募金は、誰もが安心して新しい年を迎えられるよう、支援を必要とする方々を地域で支えるための募金です。

　お寄せいただいた募金は、高齢者や障がいのある方、子ども、外国人住民など、支援を必要とする方々が住み慣れた地域で安心して年末年始を過ごせるよう、さまざまな福祉活動に役立てられます。

　今年も12月1日から募金運動が始まります。例年、自治会や福祉団体、事業所、個人の皆様など、多くの方々にご協力いただいています。
　誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、皆さまの温かいご協力をお願いいたします。



鏡淵地区 歳末たすけあい事業

地域歳末たすけあい募金は右記の事業に使われています。

- 地域ふれあい事業
- 歳末たすけあい事業
- 友愛訪問事業
- ボランティア・市民活動育成事業

…など

▶ おしらせ

地域福祉推進フォーラムを開催します！

日　時／2027年3月6日（土）
会　場／新潟市民プラザ
テーマ／「学生の実践から考える地域の未来」

※申込方法などの詳細は、12月頃にホームページでお知らせします。

　コミュニティデザイナーの山崎亮さんによる講演や、学生による地域での実践発表を通して、これからの地域づくりについて考えるフォーラムを開催します。
　学生たちの実践から生まれた学びや気づきを地域の皆さんと共有し、互いに学び合いながら、新たなつながりや地域の未来について考えてみませんか。
　皆さんのご参加をお待ちしています。



講師　コミュニティデザイナー　山崎亮さん

編集・発行

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
中央区社会福祉協議会
ちゅうおうくしゃかいふくしきょうぎかい
〒951-8062　新潟市中央区西堀前通6番町909番地 Co-C.G.（コシジ）3階
TEL：025-210-8720　FAX：025-210-8722
MAIL：chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp
中央区ボランティア・市民活動センター
TEL：025-210-8730　FAX：025-210-8722
MAIL：va-chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

お車でお越しの場合は古町・本町提携駐車場をご利用ください

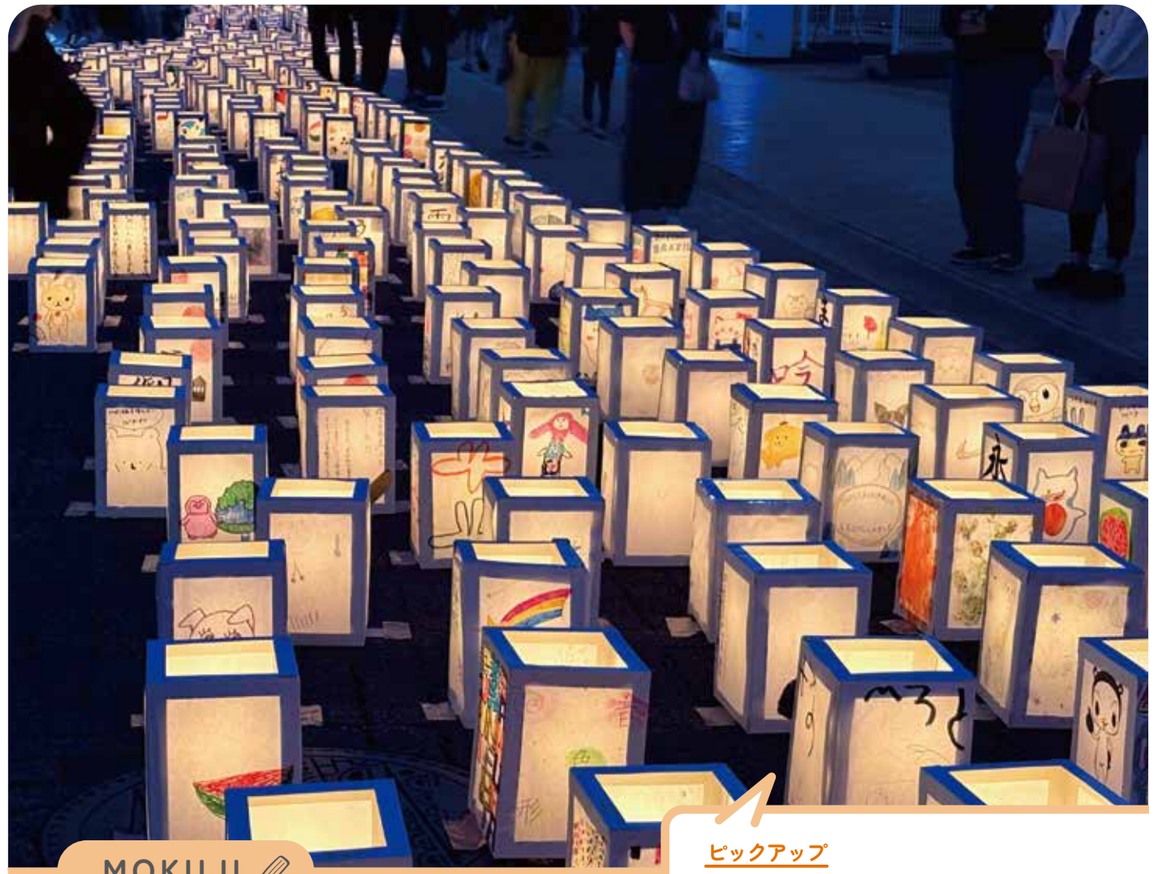
新潟市中央区社会福祉協議会インスタグラム

ホームページでも最新情報を更新中です

はぴふる

HAPIFURU【 2026.11 】

No. 54



MOKUJI

P.2 ▶ そうだ、ボランティアしよう！
～ 若者×まち×千灯まつり～

P.3 ▶ 地域福祉活動計画
“ささえあうまち『にいがた』”を目指して
助成金活用について

P.4 ▶ 地域歳末たすけあい募金が始まります!!
▶ お知らせ
地域福祉推進フォーラムのお知らせ

ピックアップ

そうだ、ボランティアしよう！
～若者×まち×千灯まつり～

本町通で20年以上前から開催している千灯まつり。社協は開催当初から関わっています。

▶ 詳しくは 2 ページへ



＼中央区／
社会福祉協議会だより
chuouku shakaifukushi kyogikai dayori

▶ そうだ、ボランティアしよう！～若者×まち×千灯まつり～



Interview

千灯まつり実行委員長
白倉さん

―― ボランティアの活躍について、どう感じていますか

毎年、若いボランティアの皆さんに一番人手の必要な「灯ろうを並べる」という作業をお手伝いいただき、実行委員会として大変感謝しています。今や、ボランティアさんの協力なしでは成り立たないほど重要な存在となっています。

―― ボランティアの皆さんへメッセージをお願いします

みなさん一人ひとりが機敏に動いてくださって、本当に助かっています。ただ作業をして終わりではなく、このお祭り自体も思いきり楽しんでもらいたいですね。この地域とのつながりをもっていただけるよう、ぜひこれからも毎年来ていただけたら嬉しいです。

2026年9月26日（土）の夕方、本町通に約6,000個の灯ろうが並び、街が優しい灯りに包まれました。このお祭りには「地域がひとつになり、元気になるように」、そして「祭りを通じて様々な人がつながっていけるように」という願いが込められています。

中央区社会福祉協議会では、一つひとつ表情の異なる個性豊かな灯ろう作りを福祉事業所に呼びかけ、作製にご協力いただきました。また、「より多くの人と関わる機会をつくりたい」という想いから、就労支援事業所や学校などに声を掛けたところ、多くの若者がボランティアとして集まってくれました。

ボランティアをつなぐ際、私たちが大切にしているのは「ボランティアの皆さんが楽しく、意欲的に取り組める活動かどうか」ということです。これからもボランティア活動の価値を高めながら、地域とのつながりを深めていきます。





ボランティアの声

声01 僕自身、今日ここで初めて会えた人がたくさんいるんです。違う高校の1年生と2年生っていう、普段なら接点がないですが、垣根を越えてつながれた。それだけでもすごく新鮮でした。この灯ろうを設置するために、本当にいろんなところから人が集まってきているんですよね。それって、よく考えるとすごく特別なことだと思うんです。やっぱりみんなの「善意」というか、「ボランティアをするぞ」っていう気持ちが一つになっている。すごくやりがいを感じています。

声02 今まで自分からボランティアをする機会があまりなかったんですが、今回の体験を通して「これからも積極的に参加したい」と思える、とても良い経験になりました。

声03 灯ろうを並べるだけですごく楽しくて、いろんな絵があって退屈しませんでした。この街に来るのが初めてだったんですけど、すごく良い雰囲気で、とても楽しかったです。

声04 腰を屈めての作業で重労働だなと思ったんですけど、これだけ並ぶととても壮観で、灯りがついたら、すごく綺麗なんだろうなって思いました。地域で大切にされているお祭りだって聞いて、そのお手伝いができて嬉しかったです。

声05 今日初めて参加したんですけど、灯ろうが綺麗で、また来年も来たいなって思いました。ありがとうございました。



▶ 地域福祉活動計画“ささえあうまち『にいがた』”を目指して

地域福祉活動計画は、社会福祉協議会が呼びかけ、住民、地域で社会福祉活動を行う団体・関係者、福祉サービス事業者等が相互に協力して策定する、地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

現在中央区内では、24の地区社会福祉協議会を中心に次期の地区別計画（令和９年度～令和14年度）の策定を行っています。

新潟市地域福祉活動計画策定のために、それぞれの地区（おおむね小学校区）で、座談会を開催し、地域のいいところや課題について地域の現状や住民の声を共有しています。

すべての人や組織が同じ活動を担うのではなく、人・組織の立場や強みを活かし、できることに取り組みます。一人ひとりが地域に関心を持って活動に参加すること、地域の変化や困りごとに気づくこと、気づいたことを声にすることも、地域福祉活動計画の推進につながります。



区社協助成金ぜひご活用ください！

地域ふれあい事業

10,000円／回 年2回を上限
500世帯以上は15,000円/回

自治会・町内会の範囲での多世代交流活動に助成します。

- 対象／自治会・町内会
- 内容／三世代交流を目的とした催し（例：ウォークラリー、納涼大会）、清掃活動 など

歳末たすけあい事業

130,000円を上限
※参集範囲により異なる

地域住民同士の交流を目的とする歳末時期（11月中旬～1月末）の事業を支援します。

- 対象／自治会・町内会、地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会
- 内容／歳末ふれあい交流会・福祉講演会 など

地域福祉活動計画推進事業助成

40,000円を上限

地区社会福祉協議会が地域福祉活動計画の目的達成のために行う事業に助成します。

- 対象／地区社会福祉協議会
- 内容／健康教室、講演会等の交流活動・地域の見守り活動 など

緊急情報キット配布事業

緊急情報キットの活用を通した身近な見守り・支援活動に助成します。

- 対象／自治会・町内会、隣接する複数の自治会・町内会、地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会
- 内容／中央区社協仕様の筒形情報キットを活用する場合［提供物資：筒、胴巻シール、丸シール３枚］を無償提供

※団体独自仕様の筒形情報キットまたは筒形以外の情報キットを活用する場合でも、助成金の交付が可能です。事前にご相談ください。

子育てサロン事業

月2,500円を上限

未就学の子どもを持つ親の情報交換・気分転換の場をつくることを目的とした地域住民の自主的な活動に助成します。

- 対象／地域の各種団体（自治会・町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティアグループ など）

地域の茶の間（いきいきサロン）事業

概ね自治会・町内会を範囲とした定期的な交流の場をつくるための助成事業です。助成対象となる事業内容は3タイプあります。

- 月1回開催／**月2,500円を上限**
  地域に住んでいる人が気軽に集まり交流できる場を月に1回設ける
- 月2回以上開催／**月5,000円を上限**
  地域に住んでいる人が気軽に集まり交流できる場を月に2回以上設けており、3年以内に週1回の事業へ移行する見込みの団体
- 小規模サロンタイプ／**月1,500円**
  地域に住んでいる人が気軽に集まり交流できる場を月に1回設ける
  ※参加者10人未満でも可

子どもの居場所づくり支援事業

運営：月3,000円を上限　立上：20,000円

子どもや子育て家庭が安心して暮らせる地域づくりのため、18歳までを対象とした居場所づくり等の活動に助成する事業です。

- 対象／地域の各種団体（自治会・町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティアグループ など）
- 内容例／子ども食堂、学習支援、居場所 など